

コロナ給付金で出版社設立



新型コロナの特別定額給付金で出版社を設立した佐々木良さん＝高松市番町

高松の作家 地元文化貢献めざす

「10月内れば会社名作 出版社「万葉社」を設立し、作家の地元文化貢献めざす。佐々木良さん、オウゴンにはスガキアキ、若山ハコ。作家の地元文化貢献めざすの両社設立が話題だ。」

新型コロナウィルス感染拡大防止対策として政府が昨年支給した1人10万円の特別定額給付金を機に、出版社を立ち上げ、創作活動に力を入れる作家が現れている。オウゴンにはスガキアキ、若山ハコ。作家の地元文化貢献めざすの両社設立が話題だ。」

佐々木良さんは、高松市番町に在住。オウゴンにはスガキアキ、若山ハコ。作家の地元文化貢献めざすの両社設立が話題だ。」

「1億円納税してお返し」

「1億円納税してお返し」

「1億円納税してお返し」

「1億円納税してお返し」



万葉社から出版された「古今事記」(左)と「令和古事記」(右)

「1億円納税してお返し」

令和3年5月27日
 産経新聞 夕刊6面(総合)で掲載していただきました。
 ありがとうございます。